

不祥事防止に向けて

- ◎ 不祥事防止に向けた行動の徹底を図ります。
- ◎ しっかりとした自制心を持ち続けます。
- ◎ 不祥事根絶を自分自身の課題として考えます。

※ 未来を担う子どもたちを託されている、その職責の重さと責任を自覚する。

※ 「どんな時、どんな場所でも、誰に見られても恥じることはない」という意識で、職務を遂行する。

※ 「おかしいと思ったこと」「気がかりなこと」を放置せずに管理職に伝え、相談する。

※ 報告・連絡・相談(ホウレンソウ)をしっかり行い、問題は組織で解決する。

※ 問い合わせは、改善の第一歩、聞いたままで済まさない。

※ お互いに声をかけ合い、コミュニケーションをはかりながら風通しのよい職場をつくる。

※ 不祥事を起こせば、

「児童生徒の心に深い傷を負わせる」

「職や社会的信用を失う」

「家族を悲しませ、家庭をも崩壊させる」

という意識をもつ。

埼玉県立深谷はばたき特別支援学校職員一同